

# スタジオ撮影システム ～高品位撮影のためのスタジオ設備～

クラウドファンディングや ODM (Original Design Manufacturing) の拡大などの影響もあり、試作品や量産品の高品位撮影のニーズが高まっています。高品位撮影のためには、正しくキャリブレーションされた高品質の光環境が重要です。デザイン技術グループでは、光学性能の高いストロボ装置やジェネレータ、反射を考慮した天井面や壁面など、高品位撮影のための環境を持つスタジオ設備を導入しています。

### ■ 高品位撮影を実現する光環境 ■

工業製品の撮影には「金属の光沢」などの「材料の質感」や、部材の組み立て品質を把握できる「構造」の情報が欠かせません。それらの情報は、物体表面からの反射光として記録されるため、撮影時に与える光の質が、情報の質を左右します。

このスタジオ撮影システムでは、部屋全体をひとつの光環境設備として設計しており、天井面や壁面は乱反射を抑え、色情報の欠損に配慮しています。また、発光部をシンプルな主2灯構成とすることで、多灯式での色温度のズレが発生しにくく、余分な影も発生させません。2方向拡散型と4方向拡散型の異なる光の指向特性を持つ2基の大型の光拡散装置により、製品に高品質な光を大量に照射できます。また、高出力ジェネレータにより色温度も安定しています。

### ■ 見たままを記録できるデジタルカメラ ■

デジタルカメラ用としては最大級のセンサーを搭載したカメラをご利用いただけます。1画素あたりの面積が大きいので、良質な光の情報を十分に得ることができ、優れた色再現性と階調破綻のない広大なダイナミックレンジを持っています。人間の目に最も近い画角と特性を持つ専用レンズと、専用画像処理ソフトウェアにより「見たまま」に近い記録が可能です。



スタジオ撮影システム  
撮影スタジオ全景 (左) とご利用いただけるデジタルカメラ (右)

### 活用事例 撮影した写真を試作品の PR に利用

(株) 菊池製作所および (株) 菊池ハイテクサブライでは、NEDO (新エネルギー・産業技術総合開発機構) の助成金を活用して、さまざまな福祉機器の自社開発を進めています。NEDO では支援製品の展示会を全国で開催しており、(株) 菊池製作所もこれに積極的に参加しています。

こうした制度を活用して試作品の数が増える一方で、展示会でのアピールやカタログ資料の充実が急務となり、撮影スタジオをご利用いただきま

した。プロのカメラマンではなく、研究開発の担当者自身が撮影した写真を展示会や助成金報告に活用いただいています。



機器利用で撮影された製品写真



展示会出展時の様子

### 主な仕様

機器名	スタジオ撮影システム*1
カメラタイプ	大判センサー、中判 DSLR
センサーサイズ	3100 万 pixels (4872 × 6496 pixels)
センサー寸法	33.1 mm x 44.2 mm 6.8 μm pixels
画像サイズ	RAW 3FR 平均キャプチャー：80 MB TIFF 8 bit：180 MB
ジェネレータ、ライト	Profoto D4 システム
背景紙サポートシステム	Manfrotto

\*1：機器利用ライセンス制度対象機器

### 機器利用料金

(税込)

	中小企業	一般
基本料 [最初の1時間]	3,085 円	6,140 円
追加料 [1時間を超え1時間ごとに]	421 円	843 円
消耗部品費/レンズシャッター [1件1回につき]	20 円	20 円
機器利用指導 [1件30分につき]	1,110 円	2,221 円
利用方法習得セミナー (1時間) *2	5,307 円	10,584 円

\*2：機器利用ライセンスを取得するために必須

●お問い合わせ デザイン技術グループ〈本部〉TEL 03-5530-2180